



MIRAI WORKS×秋田県プロフェッショナル人材戦略拠点 副業・兼業人材活用セミナー&個別相談会

9月27日、横手市の横手セントラルホテルにて、秋田県プロフェッショナル人材戦略拠点主催の「副業・兼業人材活用セミナー&個別相談会(横手会場)」が開催された。副業・兼業人材とは、都市部のビジネスパーソンのスキルを地方の企業が有効的に活用するための新たな手法である。この日は株式会社みらいワークス 地方創生部 Skill Shift事業責任者の岩本大輔氏による「令和時代の新しい人材確保術—変化の激しい時代の新たな人材活用法—」と題したセミナーが行われた。



コロナ禍を経て、働き方や考え方が急激に変化したことは間違いない。地方の企業も、既存事業の見直しや強化、DX導入による効率化などが求められるようになった。それらの経営課題を解決するための優秀な人材を探しても、なかなか採用に至らない、というのが現状だ。全国的に人材不足が問題だが、特に人口減少が著しい本県では深刻な問題だ。

2018年に大きな企業では副業が解禁されたこと。加えてリモートワークが浸透し、オンライン会議やビジネスチャットなどのITツールが普及したこと。地方の企業と都市部の人材の距離がぐっと縮まる条件が整ったといえる。

セミナーではさまざまな事例を通じて、副業・兼業人材とのマッチングについてメリットを説明。参加した21社27名の参加者は熱心に耳を傾けていた。セミナー終了後には事前予約をした企業の担当者が個別相談会に参加。より具体的な課題について相談を行っていた。



講師の声 岩本 大輔 氏 (株式会社みらいワークス 地方創生部 Skill Shift事業責任者)

副業・兼業をアルバイトの延長という捉え方をされることがありますが、実際には優秀で意欲の高いプロ人材の方が多い。自分たちの経営課題は、必ずあるはず。プロ人材と副業・兼業にて取組を行う事は、リスクを低く行えるスキームだと思っています。規模が小さい企業さんほど合っているスタイルですので、ぜひ挑戦していただきたいと思います。

参加者の声



有限会社 日野 代表取締役社長 日野 亨 さん

副業・兼業人材のお話は、新春のイベントでお会いした活性化センターの方からお聞きしていました。後日、秋田県は全国でも上位の活用実績を持っていることや、実際の導入事例なども説明いただき、興味を持ちました。

弊社は外食の企業ですが、この春から食肉の仕入れ加工部門を分社化しました。内部の取引だけでなく、今後は仕事を作って外部に向けて販売していきたいと考えています。県外での販路を拡大していく動きと一緒にやれる方がいてくれたらなと感じています。秋田という場所に根ざしたブランディングで全国に発信していきたいと考えていますので、一時的な繋がりではなく、長く関わっていただける方が希望です。そういう意味では、最も大切なのはスキルだけでなく、人柄や人間性かもしれませんね。

有限会社 日野
〒019-0701
横手市増田町増田字上町127-3
TEL:0182-45-2317
<https://www.niku-hino.co.jp/>



HP